

事務事業名	体育協会補助金		所属部	教育委員会	所属課	社会教育課
政策名	総合計画体系	(IV) ふるさを愛し豊かな心を育む教育と文化のまちづくり《教育・文化》	所属G	社会教育G	課長名	小川 浩
施策名		(28) 生涯スポーツの振興	担当者名	佐藤 誠二	電話番号(内線)	0854-40-1073
基本事業名	(085) スポーツの仲間づくり	予算科目	会計	款	項	目
			01	50	30	0502
					中事業	体育協会補助金

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度~年度)	市体育協会、しおかぜ駅伝出場、ターゲットバードゴルフふれあい大会、大東陸上大会開催、補助金の申請・受付・補助金の支出・実績報告書の受付・確定通知書の送付。	旧町村体育協会を統合し、平成17年4月に雲南市体育協会として発足。

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)	市体協本部補助金 5,400千円 しおかぜ駅伝出場補助金 150千円 ターゲット・バードゴルフ大会補助金 100千円 大東陸上大会開催補助金 150千円	事業費	国庫支出金 千円	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	補助金の申請・受付・補助金の支出・実績報告書の受付・確定通知書の送付	事業内訳	県支出金 千円						
			地方債 千円						
			その他 千円						
			一般財源 千円	6,000	5,900	5,800	5,800	5,800	
			事業費計(A) 千円	6,000	5,900	5,800	5,800	5,800	
		人件費	正規職員従事人数 人	1	1	1	1	1	
			延べ業務時間 時間	40	40	40	40	40	
			人件費計(B) 千円	153	156	158	0	0	
			トータルコスト(A)+(B) 千円	6,153	6,056	5,958	5,800	5,800	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	補助金の申請・受付・補助金の支出・実績報告書の受付・確定通知書の送付	ア 補助金の支出数	件	4	4	4	4	4	
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ 協議等	件	2	2	3	2	2	
	補助金の申請・受付・補助金の支出・実績報告書の受付・確定通知書の送付	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	体協団体数、専門部	⑥ 対象指標							
		ア 団体数(支部数)	団体	6	6	6	6	6	
		イ 専門部数	団体	18	18	18	18	18	
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	体協主催の大会が多く開かれることにより、市民の皆様の運動する機会が増える。	ア 大会開催数	大会	32	32	34	34	35	
		イ							
		ウ							
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	生涯を通じて、スポーツや運動を楽しむ。スポーツや運動の機会の提供・普及促進に努めます。	ア 週1回30分以上スポーツや運動をしている市民の割合	%	39.5	37.5	35.5	43.0	44.0	
		イ							

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
補助金交付の見直しに伴い、合併後毎年補助金額を減額している。	特別改革改善は行っていないが、補助金の額が減額がなされている。	雲南市体育協会役員から、補助金額が少なくなり事業を実施するうえで予算的に厳しいとの意見が寄せられている。

事務事業名	体育協会補助金	所属部	教育委員会	所属課	社会教育課
-------	---------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 市及び地域のスポーツ振興に関わる支援事業であることから政策体系に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 市及び地域のスポーツ振興を図るうえでの支援事業は有効であり公共関与は妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 最終的には市民に結びつくことから適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 市内各地域で様々な大会が行われスポーツ振興が図られている。現状の補助金の中では、成果を向上させることは困難で向上の余地がない
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 住民及び大会参加者の負担が増すことで活動の停滞が予測されることから、事務事業の廃止・休止はできない。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 競技・生涯スポーツの振興に繋がる支援事業が他にもあることから、これらをこの事業に統合することができる。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 雲南市体育協会発足時に協議して決定した補助金額であり、更なる削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か？成果を下げずに正職員以外や委託でできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事務事業を進めるうえでの最小限の時間といえることから、削減余地がない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 最終的には市民に結びつくことから公平・公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	合併前に比べ大幅に補助金が減額されているが、地域住民の協同による積極的な活動が展開され、スポーツの振興、地域づくりに貢献いただいている。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 補助金の削減など改善を行うには、各種団体との協議がかなり必要となる。																						